

# **JICA技術協力プロジェクト タイ国「使用済み自動車(ELV)の適正管理に 向けた包括的的制度構築プロジェクト」**

**2024年5月**

**国際協力機構（JICA）地球環境部 環境管理・気候変動対策グループ**



# 環境の汚染を防ぎ、 健康に暮らせる きれいな街へ

廃棄物や、水・大気の汚染、  
健康被害を引き起こす環境の問題に取り組み、  
きれいな街をつくります。

多くの途上国で、環境対策なしに工業化・都市化が進み、  
水・大気・土壌の汚染が深刻化し人々の健康が損なわれています。  
廃棄物（ごみ）の管理や水・大気の汚染防止など、「きれいな街」の実現に協力し、  
2030年までに50カ国、5億人の住民への裨益を目指します。



# 環境管理分野におけるJICAの協力アプローチ

廃棄物管理／大気汚染／水質汚濁／気候変動 etc.



*Policy, Plan, Legal System*

適切な政策、計画

法制度整備のための支援



適切な環境管理のための

技術の向上に向けた支援

課題に対応する

経営・管理体制の強化

のための支援

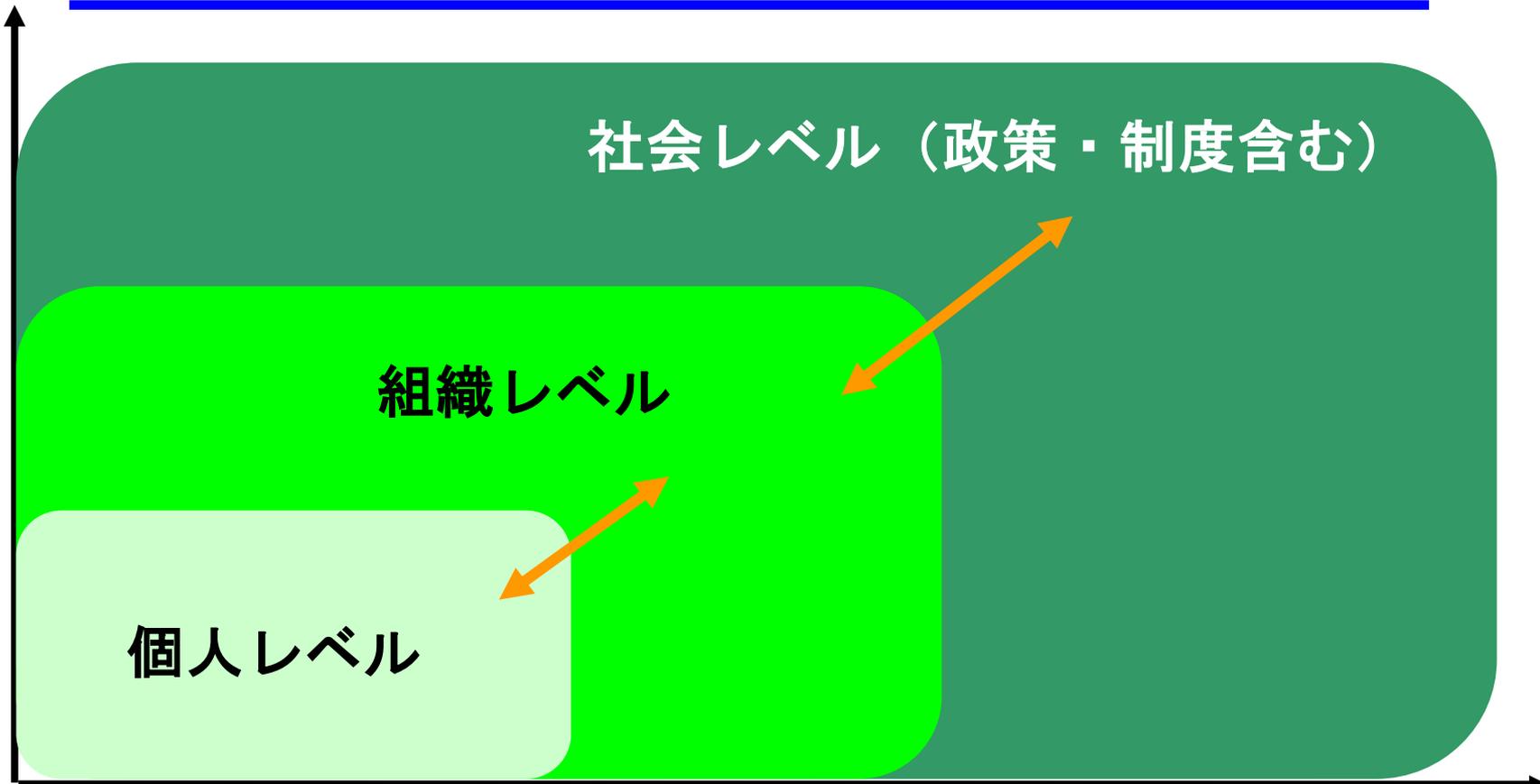
*management /administrative systems*

*Monitoring, Analysis, Research*

※開発途上国の総合的な対処能力の向上  
(キャパシティ・ディベロップメント; CD)の重視

# JICA技術協力のキーワード

## ‘キャパシティの包括性’



キャパシティ・ディベロップメントとは、

「途上国の課題対処能力が、個人、組織、社会などの複数のレベルの総体として向上していくプロセス」

# JICA廃棄物分野 国の発展段階に応じた支援

## 第一段階

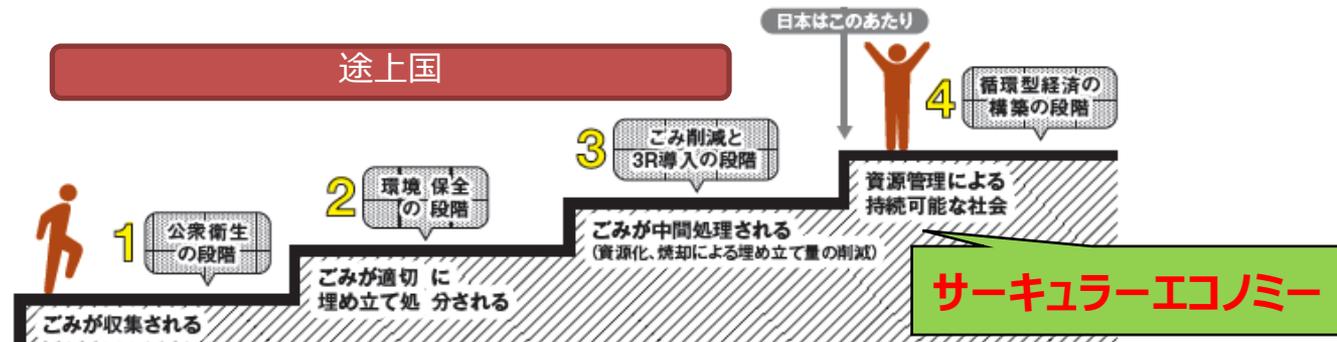
- 廃棄物管理の取組みの初期段階、廃棄物の適切な収集が不十分
- 放置された廃棄物による公衆衛生の悪化

## 第二段階

- 最終処分場から発生する浸出水や嫌気性ガスによる環境への影響を低減する必要がある。
- 産業化の進展により、有価物リサイクルや有害廃棄物の規制への必要性が高まる。

## 第三段階

- 「量の側面から廃棄物の減量化に重きをおいて3 R 政策を推進する」段階から、「資源循環を質の面からも捉え、安心・安全を確保した上で、廃棄物を資源・エネルギー源として有効活用する」段階へ移行



# タイにおける日本の自動車リサイクル支援事業

2017FY	2018FY	2019FY	2020FY	2021FY	2022FY	2023FY	2024FY	2025FY	2026FY	2027FY
--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------



経済産業省

Ministry of Economy, Trade and Indu.

経済産業省事業

制度・事業環境整備事業

JICA事業

技術協カプロジェクト



NEDO\*事業

(\*新エネルギー・産業技術総合開発機構)

FS調査

技術実証

FU調査



タイには自動車リサイクル制度がないため、日本政府が以下の支援事業を実施

- 2017～2021年度、NEDOがFS調査、実証事業、フォローアップ調査を実施
- 2021～2023年度、経済産業省が制度・事業環境整備事業を実施
- 2024～2027年度、JICAが技術協カプロジェクトを実施予定

2024年2月に締結された「経済産業省とタイ工業省の産業発展に関する協力枠組文書」においても、「promoting ELV (end-of-life vehicle) measures」が明記されている。

<https://www.meti.go.jp/press/2023/02/20240208001/20240208001.html>

# 使用済み自動車(ELV)の適正管理に向けた 包括的制度改革プロジェクト

## ●上位目標:

実施計画に基づき、ELV管理制度の構築が開始される。

## ●プロジェクト目標:

ELV管理制度（案）とその実施計画（案）が策定される。

## ●成果:

1. ELV管理の問題点や現状について共通の理解を得た上でプロジェクト実施体制が確立される。
2. ELVの回収、運搬、解体、リサイクル、処理/処分の追跡メカニズムが提案される。
3. ELVの回収メカニズムが提案される。
4. ELVのリサイクルメカニズムが提案される。
5. ELV管理制度（案）と実施計画（案）が策定される。
6. ELV管理制度（案）がパイロットプロジェクトの実施を通じて検証される。

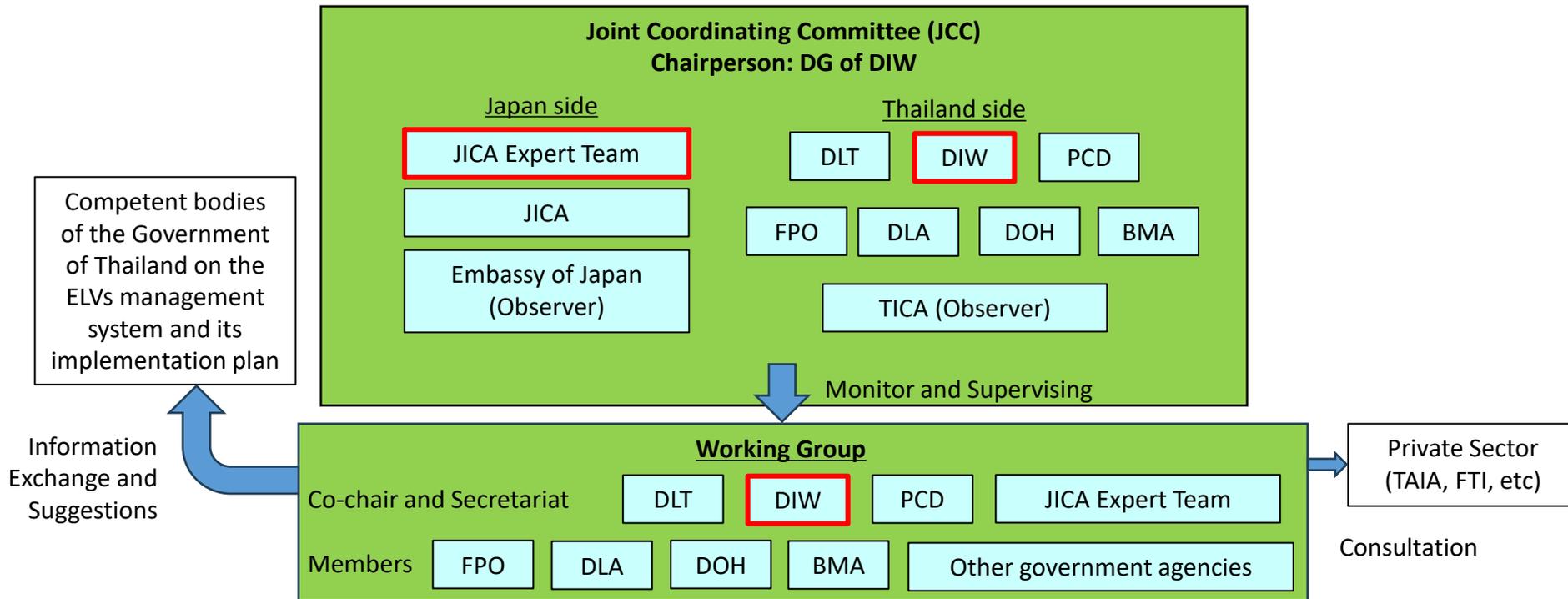
## ●プロジェクト期間(予定): 2024年7月 ~ 2028年1月 (3.5年間)

## ●実施機関:

工業省工業局(DIW: Department of Industrial Works, Ministry of Industry)

※省庁横断的なワーキンググループ (WG) を設立し、複数の関係機関が関与

# プロジェクト実施体制



## ●実施機関:

・工業省工業局 (**DIW**: Department of Industrial Works, Ministry of Industry)

## ●その他協力機関

・運輸省陸運局 (**DLT**: Department of Land Transport, Ministry of Transport)

・天然資源環境省公害管理局 (**PCD**: Pollution Control Department, Ministry of Natural Resources and Environment)

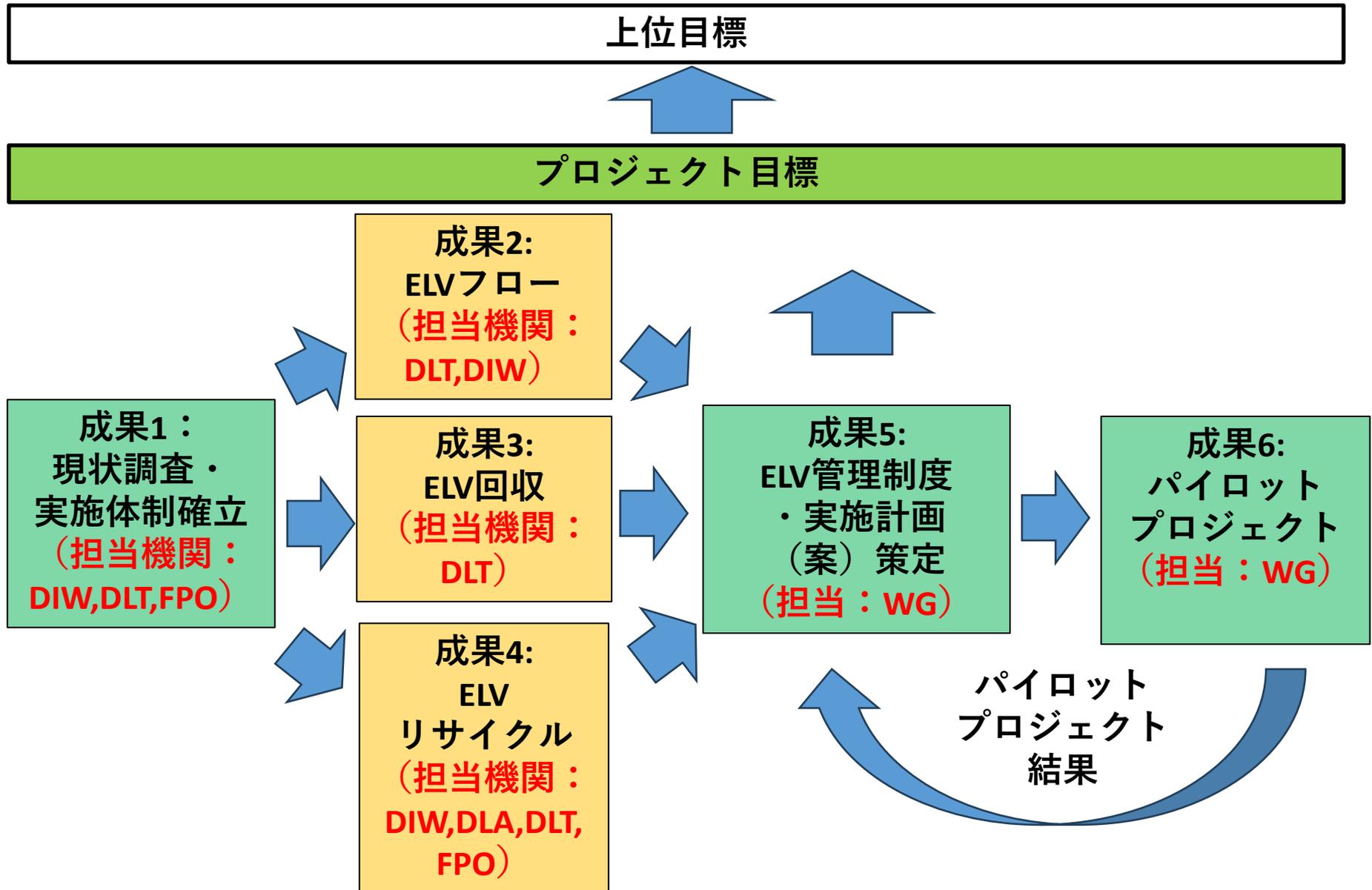
・財務省財政政策局 (**FPO**: Fiscal Policy Office, Ministry of Finance)

・内務省地方行政局 (**DLA**: Department of Local Administration, Ministry of Interior)

・保健省保健局 (**DOH**: Department of Health, Ministry of Health)

・バンコク都 (**BMA**: Bangkok Metropolitan Administration)

# 各成果の関係とタイ側担当機関



# パイロットプロジェクトの実施(案)

EVL管理制度(案)とその実施計画(案)のタイ国の実際の条件のもとでの有効性や効率性を検証するために、プロジェクトにおいてパイロット・プロジェクトを実施予定。

具体的な内容はワーキンググループで決定することになるが、現段階で想定されるパイロット・プロジェクトは以下のとおり。

- ELV の解体、リサイクル、処理・処分の流れを追跡するシステム(マニフェスト・システム)の適用
- 地元の整備工場や解体業者に対する ELV 解体・リサイクルの現地研修と現地試験
- 改善された自動車登録・抹消登録メカニズムに基づく放置自動車の回収と解体・リサイクル
- ELV 不法投棄取り締まりの効果的な実施

タイにおいて、ELVが適正に回収、運搬、解体、リサイクル、処理/処分されるよう、官民が連携してELV適正管理制度の構築を進めていければ幸いです。